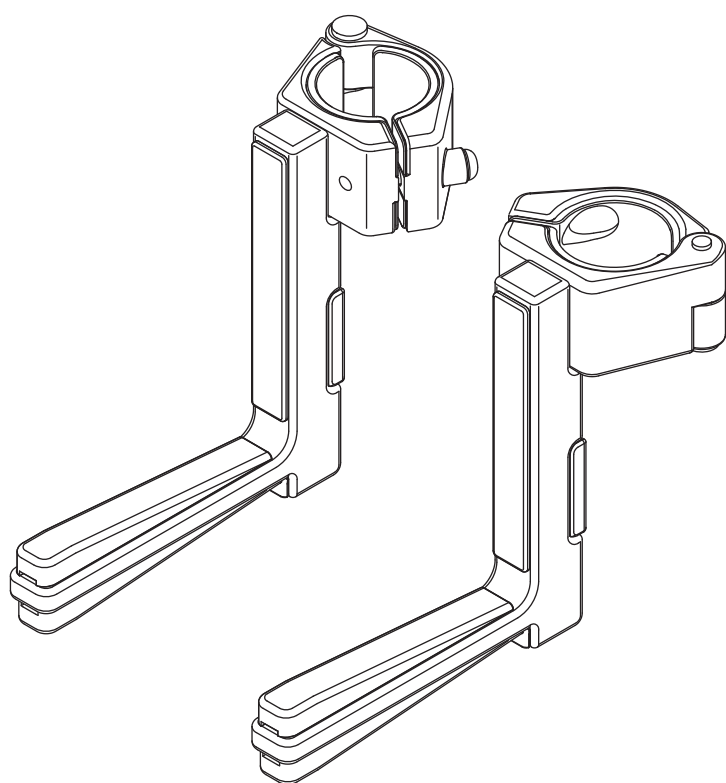


## 取扱説明書

ベッド用アーム 家庭用

品番 PN-L80511



### もくじ

|             |    |
|-------------|----|
| 安全上のご注意     | 2  |
| 各部のなまえ      | 3  |
| 初めて使うときの準備  | 4  |
| 取付・設置方法     | 9  |
| お手入れのしかた    | 10 |
| 保管方法        | 10 |
| 製品の長期使用について | 11 |
| 修理を依頼される前に  | 11 |
| 仕様          | 11 |
| 商品寸法図       | 11 |
| 保証とアフターサービス | 12 |

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷などを負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。




 実行しなければならない内容です。

## 警告



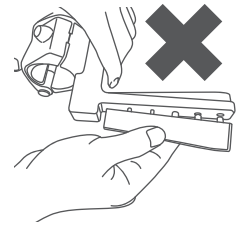

事故、破損、けが  
などを防ぐために



### 使用する際は

-  ● 指定製品（すっきり手すりクリンディ）以外に取り付けて使用しない
- 安定性向上以外の目的で使用しない  
(事故、けがの原因)  
※ベッド用アームは安定性を向上させるものであり、固定するものではありません。
- ベッドサイド以外の場所では使用しない  
(事故の原因)
- 火気やストーブ、ファンヒーターのそばで使用しない  
(火災、火傷の原因)
- 昇降機能のある電動ベッドでは使用しない  
(アーム外れによるけがの原因)
-  ● フレームストッパーを持って持ち運びしない  
(外れによるけがの原因)
- 足をかけたり、踏み台として使用しない  
(破損、けがの原因)
- 水やお湯に濡れる場所では使用しない  
(転倒、破損の原因)
-  ● 使用する際にベッドが浮いたり、動かないことを確認する
- 左右セットで使用する  
(事故の原因)
- ボルト部分が突起しているので、衣服など引っ掛けないように注意する  
(転倒によるけがの原因)

### 設置する際は

-  ● 当社製品と他社製品を組み合わせない  
(破損、けがの原因)  
※他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。
- 強度のないベッドやベッド下に収納が付属されているベッドなどには設置しない  
(転倒、破損、事故の原因)
- 修理業者以外の方が分解、改造、修理は行わない
- ベッド用アームは、指定製品（すっきり手すりクリンディ）の支柱以外に取り付けない  
(事故の原因)
-  ● フレームストッパーPとフレームストッパーBを付け替えない  
(事故の原因)  
※フレームストッパーAとフレームストッパーPのみ付け替え可能です。  

-  ● ベッド用アームとベッドサイドフレームにはすき間がないように設置する  
(挟まりによるけがの原因)
- 設置後、ガタツキ、ボルトのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する  
(破損、転倒、けがの原因)

# 注意

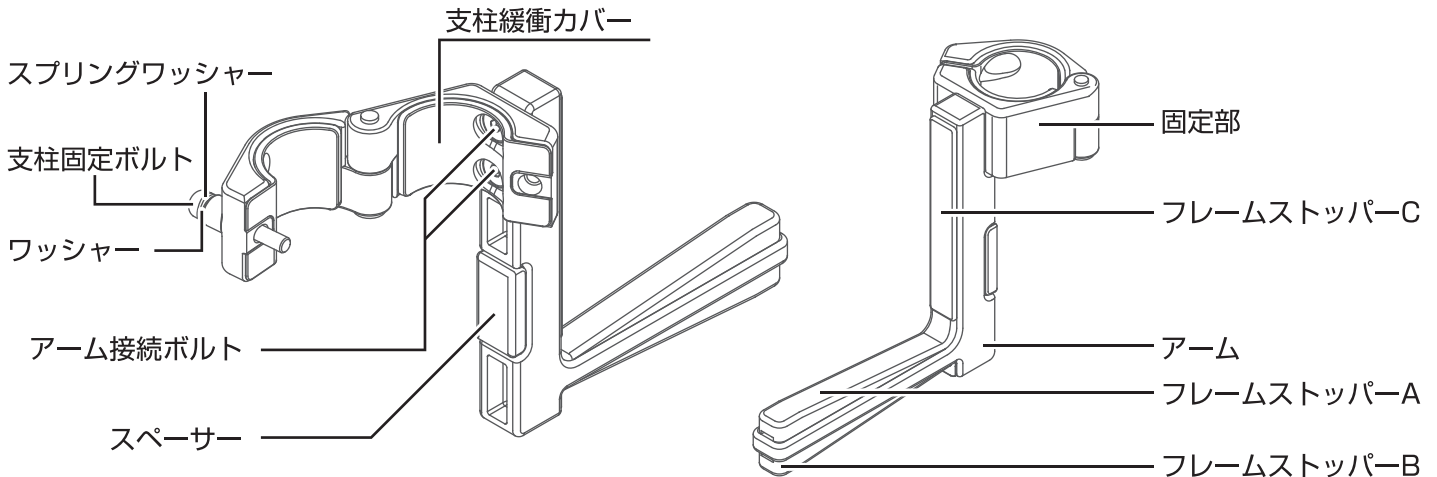
事故、破損、けが  
などを防ぐために



## 使用する際は

- 体重 100kg を超える方は使用しない  
(変形・破損し不安定になり転倒、けがの原因)
- ベッドを移動する際は、「ベッド用アーム」を外してから移動する  
(破損、けがの原因)
- 組み立ては納入業者が行う  
(破損、事故の原因)
- 定期的にはガタツキ、ボルトのゆるみ、締め忘れがないことを確認する
- 定期的には部品の破損・その他異常がないことを確認する  
(事故の原因)  
→異常があった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。
- 指定トルク以上で締め付けを行う  
(アーム外れ、事故の原因)

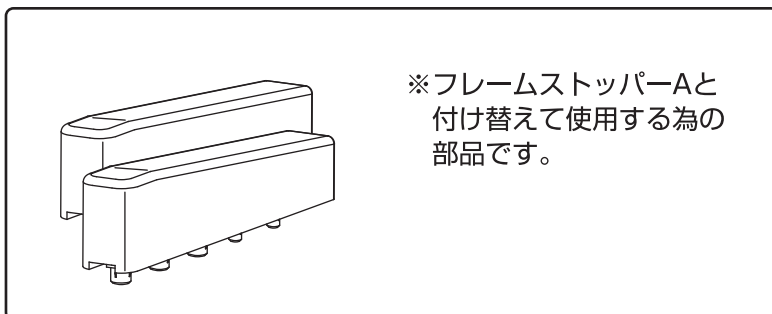
## 各部のなまえ



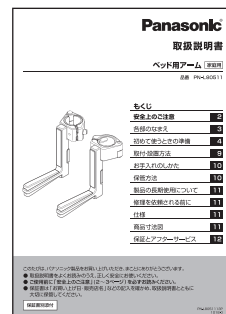
## お願い

- 六角レンチ（呼び4、呼び5）をご準備ください。 ※すっきり手すり クリンディに付属
  - ・「アーム接続ボルト」には **呼び4** の六角レンチをご使用ください。
  - ・「支柱固定ボルト」には **呼び5** の六角レンチをご使用ください。

## 付属品



フレームストッパーP  
2個



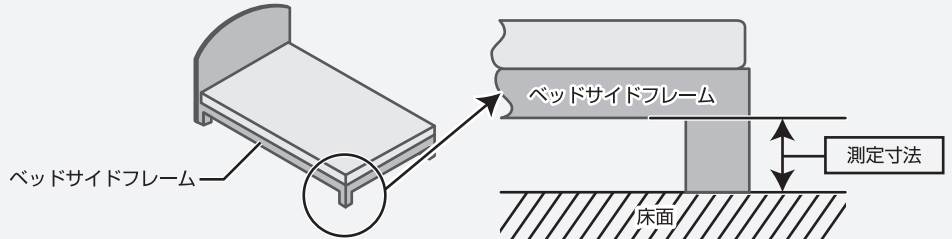
取扱説明書 1冊  
保証書 1部

# 初めて使うときの準備

## クリンディへ取り付ける前の組立

### 1 床面からベッドサイドフレーム下端までの高さを確認する

ベッドサイドフレーム下端までの高さ寸法によって、組立方法が異なります。はじめに床面からベッドサイドフレーム下端までの高さを測ってください。



### 2 ベッドサイドフレームの高さに応じた組立て方・取り付け方を選ぶ

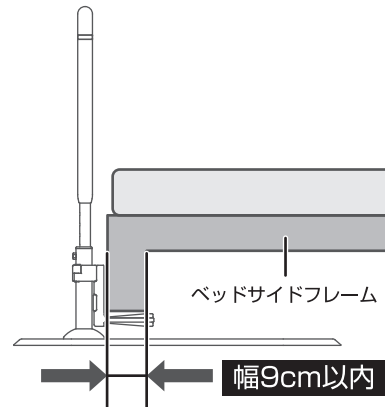
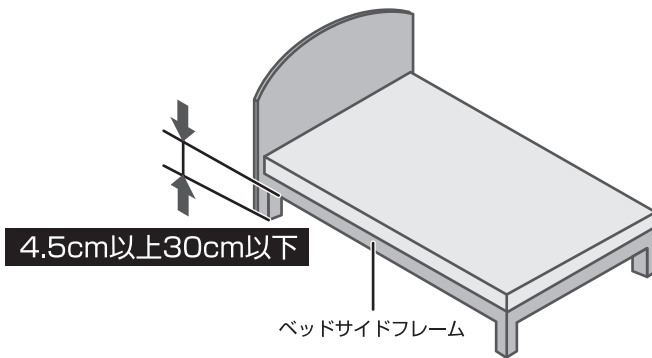
床からの高さによって組立手順が異なりますので、以下の一覧表にて床からの高さに応じて組立てた状態・取り付いた状態を確認し、詳細手順へお進みください。

| 床からの高さ               | 組み立てた状態 | 取り付いた状態 | 詳細手順        |
|----------------------|---------|---------|-------------|
| 4.5cm以上<br>6cm未満     |         |         | P.05の<br>①へ |
| 6cm以上<br>7.5cm未満     |         |         | P.06の<br>②へ |
| 7.5cm以上<br>14.5cm未満  |         |         | P.06の<br>③へ |
| 14.5cm以上<br>16.2cm未満 |         |         | P.07の<br>④へ |
| 16.2cm以上<br>22.5cm未満 |         |         | P.08の<br>⑤へ |
| 22.5cm以上<br>30cm以下   |         |         | P.08の<br>⑥へ |

## 取り付け前に必ずご確認ください

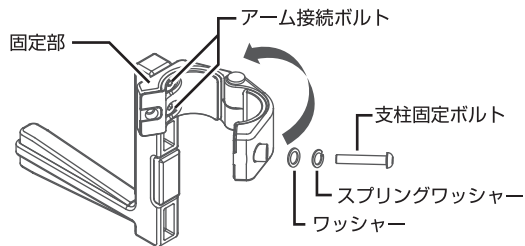
- 床面からベッドサイドフレーム下端までの高さが **4.5cm以上30cm以下** のベッドに取り付けできます。

- ベッドサイドフレームの幅が **9cmより広い場合** は取り付けできません。



### ① 床からの高さ 4.5cm以上 6cm未満

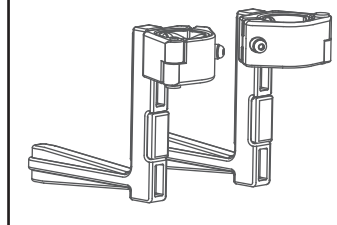
1. 固定部がアームの上部に取り付けられていることを確認する
2. 支柱固定ボルト、スプリングワッシャー、ワッシャーを外し、固定部を開く
3. アーム接続ボルトを締め付ける  
(締め付けトルク 5N・m以上)



#### ⚠ 注意

- 固定部は支柱固定ボルトがお互い内側に向くように取り付ける  
(事故の原因)

組立完成図

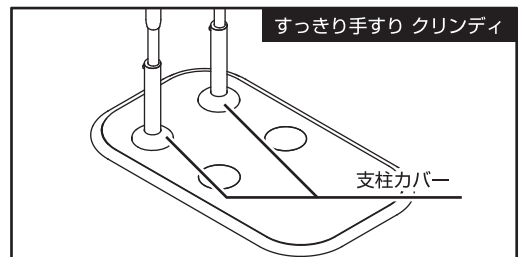


#### お願い

- すっきり手すりクリンディの支柱カバーを外してください。  
→支柱カバーと干渉し、ベッド用アームが取り付けできません。

外し方：高さ調整ネジを取り外し、手すり部を引抜いたあと、支柱カバーを上を持ち上げて外してください。

すっきり手すり クリンディ

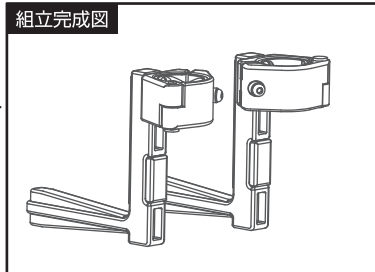
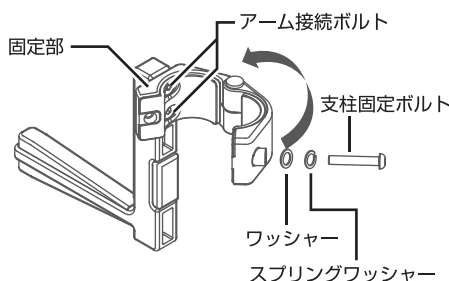


# 初めて使うときの準備

## クリンディへ取り付ける前の組立

### ② 床からの高さ 6cm以上 7.5cm未満

1. 固定部がアームの上部に取り付けられていることを確認する
2. 支柱固定ボルト、スプリングワッシャー、ワッシャーを外し、固定部を開く
3. アーム接続ボルトを締め付ける  
(締め付けトルク 5N・m以上)

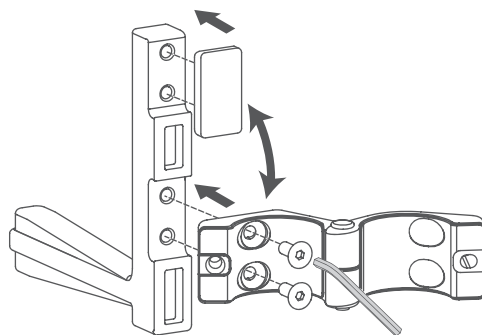
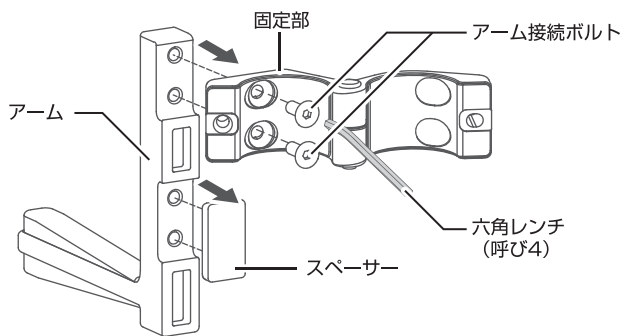


#### ⚠ 注意

- 固定部は支柱固定ボルトがお互い内側に向くように取り付ける  
(事故の原因)

### ③ 床からの高さ 7.5cm以上 14.5cm未満

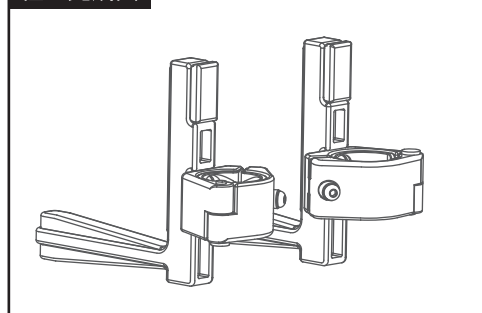
1. 支柱固定ボルト、スプリングワッシャー、ワッシャーを外し、固定部を開く
2. アーム接続ボルト2本を外し、固定部とスペーサーをアームから取り外す
3. 固定部とスペーサーを上下入れ替え、  
「2」で外したアーム接続ボルトで固定部を取り付ける  
(締め付けトルク 5N・m以上)



#### ⚠ 注意

- 固定部は支柱固定ボルトがお互い内側に向くように取り付ける  
(事故の原因)
- 固定部に表示している警告ラベルが逆さにならないよう  
固定部の向きに注意して取り付ける

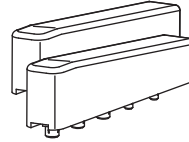
#### 組立完成図



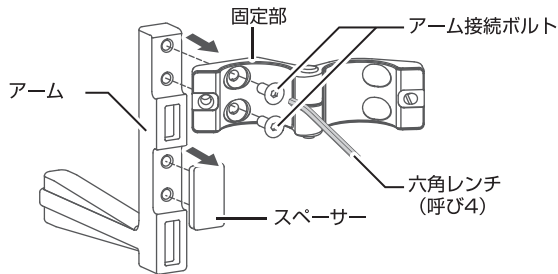
## ④ 床からの高さ 14.5cm以上 16.2cm未満

### お願い

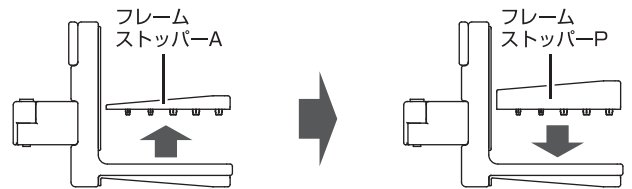
●付属品のフレームストッパーPをご準備ください。



1. 支柱固定ボルト、スプリングワッシャー、ワッシャーを外し、固定部を開く
2. アーム接続ボルト2本を外し、固定部とスペーサーをアームから取り外す

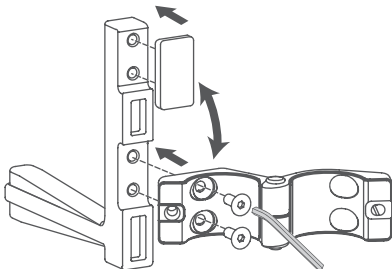


4. 「フレームストッパー A」を外す  
※外したフレームストッパー A は保管してください。
5. 付属の「フレームストッパー P」を取り付ける  
フレームストッパー P の突起をアームの穴に差し込んでください。



### ▲ 注意

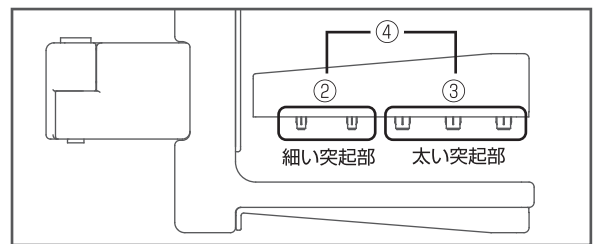
- 固定部は支柱固定ボルトがお互い内側に向くように取り付ける  
(事故の原因)
  - 固定部に表示している警告ラベルが逆さにならないよう固定部の向きに注意して取り付ける
3. 固定部とスペーサーの取り付け位置を逆にし、取り付ける固定部は「2」で外したアーム接続ボルトで取り付ける  
(締付けトルク 5N・m以上)



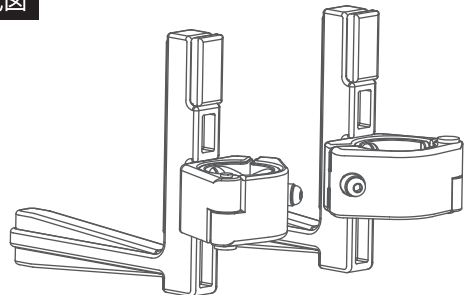
### ■差し込み方

- ① すべての突起の先端がつぶれていないことを確認する
- ② 2本の細い突起部をアームの穴に半分まで差し込む
- ③ 3本の太い突起部をアームの穴に半分まで差し込む
- ④ 全体を一様に押し入れる

※すべての突起を一気に差し込むと突起先端がつぶれる可能性があります。



### 組立完成図



### ▲ 警告

- フレームストッパーPとフレームストッパーBを付け替えしない  
(事故の原因)  
※フレームストッパーAとフレームストッパーPのみ付け替え可能です。

# 初めて使うときの準備

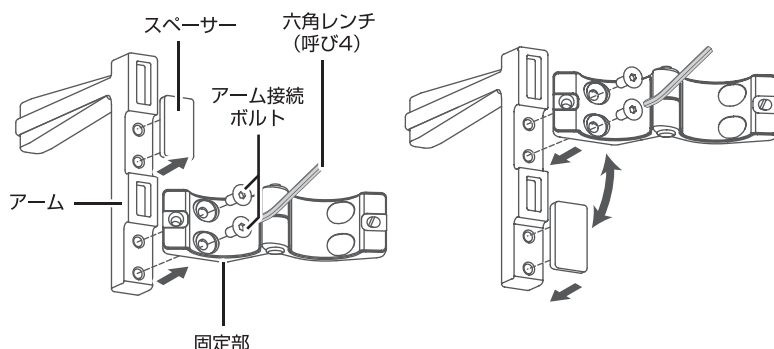
## クリンディへ取り付ける前の組立

### ⑤ 床からの高さ 16.2cm以上 22.5cm未満

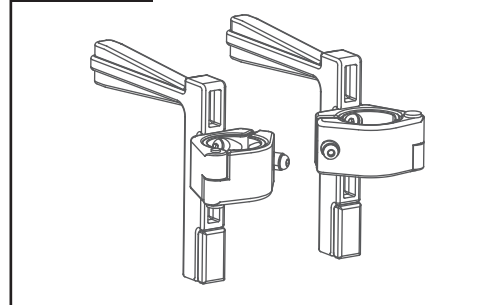
1. 支柱固定ボルト、スプリングワッシャー、ワッシャーを外し、固定部を開く
2. アーム接続ボルト2本を外し、固定部とスペーサーをアームから取り外す

#### ▲ 注意

- 固定部は支柱固定ボルトがお互い内側に向くように取り付ける  
(事故の原因)
  - 固定部に表示している警告ラベルが逆さにならないよう固定部の向きに注意して取り付ける
3. 固定部とスペーサーを上下入れ替え、「2」で外したアーム接続ボルトで固定部を取り付ける  
(締付けトルク 5N・m以上)



#### 組立完成図

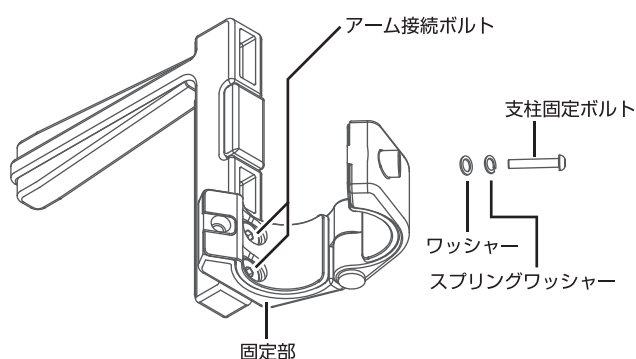


### ⑥ 床からの高さ 22.5cm以上 30cm以下

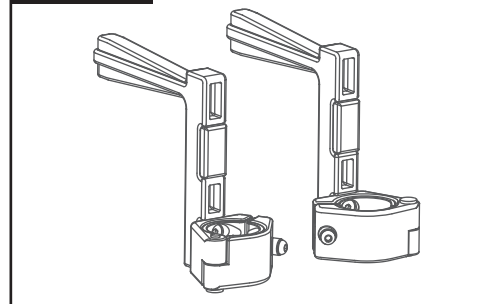
1. 支柱固定ボルト、スプリングワッシャー、ワッシャーを外し、固定部を開く
2. アーム接続ボルト2本を外し、固定部を取り外す

#### ▲ 注意

- 固定部は支柱固定ボルトがお互い内側に向くように取り付ける  
(事故の原因)
  - 固定部に表示している警告ラベルが逆さにならないよう固定部の向きに注意して取り付ける
3. 固定部を反転させ「2」で外したアーム接続ボルトで固定部を取り付ける  
(締付けトルク 5N・m以上)



#### 組立完成図





# 取付・設置方法

## クリンディへの取り付けとベッドへの設置

以下取り付け・設置方法の手順は、床からの高さ6cm以上7.5cm未満の手順例です。  
各高さに応じて取り付けてください。

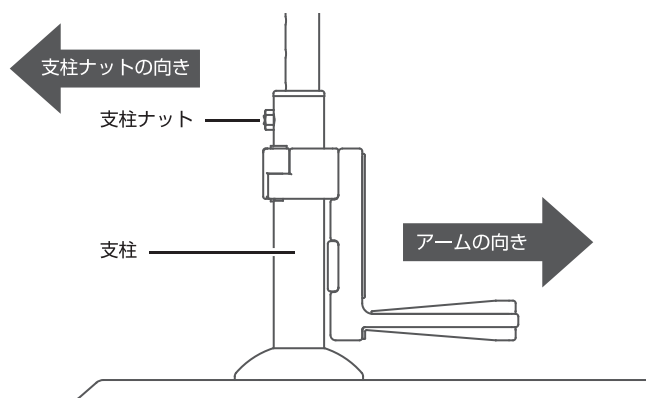
### 1 ベッド用アームを仮固定する

- ① 支柱固定ボルト、スプリングワッシャー、ワッシャーを外し、固定部を開く
- ② 支柱を挟み込むように、固定部を閉じる

アームの向きが支柱ナットと逆側になるように取り付けてください。

※床からの高さ  
・ 7.5cm 以上 14.5cm 未満、  
・ 14.5cm 以上 16.2cm 未満、16.2cm 以上  
・ 22.5cm 未満、22.5cm 以上 30cm 以下  
の場合にナットとアームが干渉します。

- ③ 支柱固定ボルト、スプリングワッシャー、ワッシャーを取り付け、軽く締め仮固定する

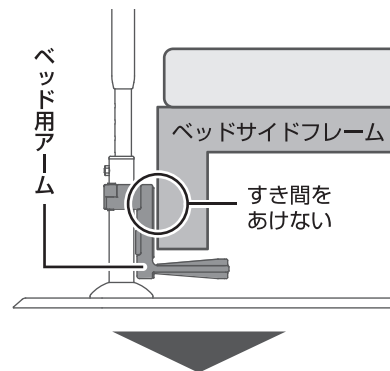
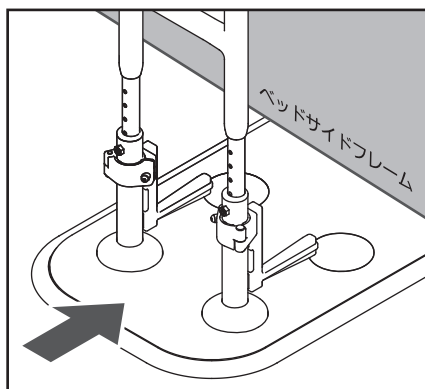


### 2 クリンディをベッドサイドフレームの下へ差し込む

クリンディのベースをベッドサイドフレームの下に差し込む

#### ⚠ 注意

- ベッドサイドフレームとベッド用アームの間にすき間をあけないように設置する (外れによるけがの原因)

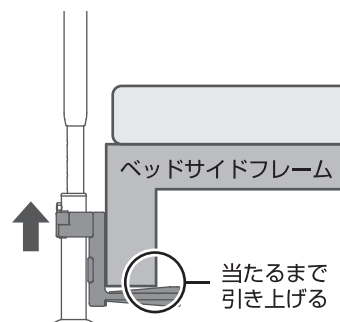


### 3 ベッド用アームを固定する

- ① ベッドサイドフレームにフレームストッパーAが当たるまでベッド用アームを引き上げる
- ② ベッド用アームを引き上げた状態で、支柱固定ボルトを締め付ける (締め付けトルク 7N・m以上) ※六角レンチ (呼び5) をご使用ください。

#### ⚠ 注意

- 締め付けがゆるいとベッド用アームがずれる可能性がある為、しっかりと締め付ける (外れによる事故の原因)



### 4 クリンディとベッド用アームにガタツキやボルトのゆるみがないか確認する

ガタツキやボルトのゆるみがないことを確認できましたら設置完了です。

#### ■ ベッド用アームの取り外し方

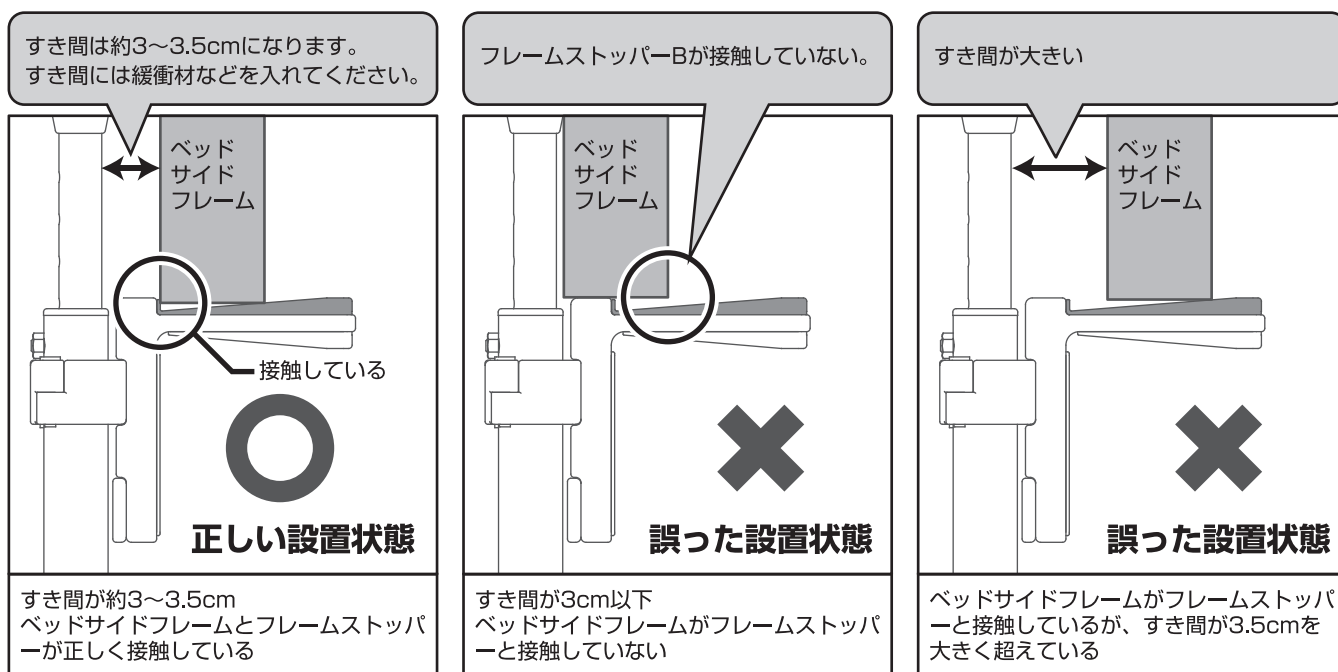
1. 支柱固定ボルトをゆるめ、ベッド用アームを下に下げる
2. クリンディのベースをベッドサイドフレームの下から引き抜く
3. 支柱固定ボルトを外し、固定部を開いて取り外す

# 取付・設置方法

## クリンディへの取り付けとベッドへの設置

床からの高さが16.2cm以上22.5cm未満、22.5cm以上30cm以下の設置時の注意

フレームストッパーBがベッドサイドフレームに接触していることを確認してください。ベッドサイドフレームと手すりのすき間は約3~3.5cmになります。すき間が大きくなり過ぎないように注意してください。すき間には緩衝材を入れるなどして、ベッドサイドフレーム側へずれないようにしてください。



## お手入れのしかた

安全のため、定期的にお手入れをお願いします。

月1回以上こまめに 行ってください

- ガタツキ、ボルトのゆるみ・締め忘れがないか確認してください。
- 部品の変形、破損がないか確認してください。
- その他異常がないか確認してください。

### ▲ 注意

- アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系洗剤などは使用しないでください。(劣化、破損の原因)
- シンナーやクレゾールなどは使用しないでください。(変質・変色・傷み・割れの原因)
- たわし、みがき粉、研磨剤入りのスポンジなどは使用しないでください。(劣化、変形の原因)
- オゾン消毒はしないでください。
- 尿や塩分を含んだ液体が付着した時は、お手入れ方法に従い拭き取りをおこなってください。

汚れがついたときに 行ってください

- 中性洗剤のうすめ液をスポンジかやわらかい布にふくませて水拭き後、洗剤が残らないように拭き取り、陰干しか、乾いた布で空拭きしてください。

## 保管方法

- 直射日光が当たらない場所で保管してください。
- 乾燥した常温の室内で保管してください。

### 廃棄上のご注意

- 廃棄する際はできるだけ素材別に分解し、地域の分別ルールに従い廃棄してください。

# 製品の長期使用について

## 1. 本体表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、製造年月日を本体に表示しております(アームのフレームストッパー C 裏側に記載しています)。

## 2. 想定安全使用期間とは

一般家庭にてご使用いただくベッド用アームにおいて、標準的な条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。

※一般家庭以外(病院、施設など、不特定多数の方が使用される場所)に設置された場合は、使用条件により、想定安全期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

**【想定安全使用期間】 8年(一般家庭にて使用いただく場合)**

想定安全使用期間を越えてお使いいただいた場合は、経年劣化によるケガなどの事故に至るおそれがあります。

## 3. 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

# 修理を依頼される前に

下記の確認と処置をお願いします。

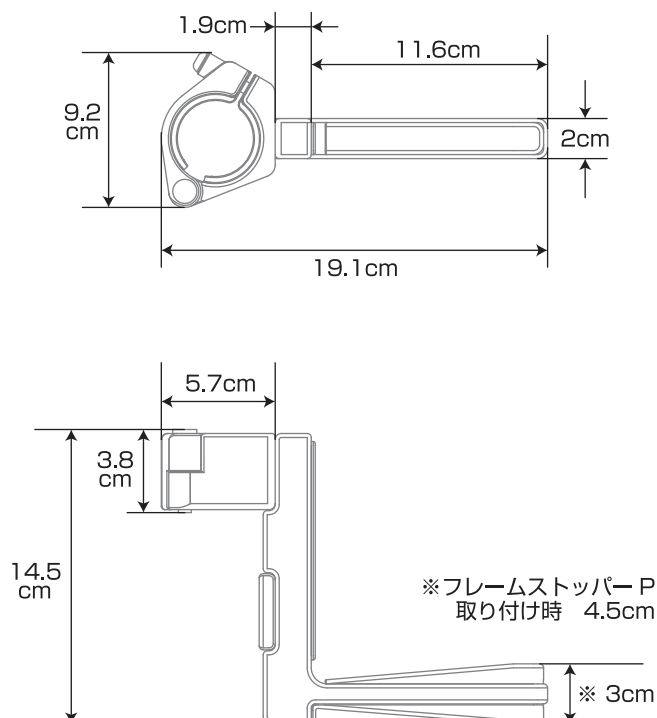
処置は納入業者がおこなってください。

| 症 状      | 考えられる原因                    | 処 置                      |
|----------|----------------------------|--------------------------|
| 使用中にガタつく | ベッドサイドフレームとベッド用アームにすき間がある。 | すき間がなくなるように再度設置し直してください。 |
|          | 支柱固定ボルトがゆるんでいる。            | 支柱固定ボルトを締め付けてください。       |
|          | アーム接続ボルトがゆるんでいる。           | アーム接続ボルトを締め付けてください。      |

# 仕様

|        |                             |
|--------|-----------------------------|
| 製品名    | ベッド用アーム                     |
| 製品品番   | PN-L80511                   |
| 質 量    | 0.9kg (1個 0.45kg)           |
| サ イ ズ  | 長さ 19.1 × 幅 9.2 × 高さ 14.5cm |
| 材 質    | 固定部・アーム : アルミニウム            |
|        | フレームストッパー / スペース : 合成ゴム     |
|        | 支柱緩衝カバー : ポリプロピレン           |
| 最大使用者重 | 100kg                       |

# 商品寸法図



# 保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・  
修理などのご相談は

■ まず、お買い上げの販売店へお申し付け  
ください。

● お買い上げの際に記入されると便利です。

|                               |
|-------------------------------|
| 販売店名                          |
| 電話                            |
| お引き渡し日            年    月    日 |

■ 保証書

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、  
お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体 1 年間

■ 補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、  
製造打ち切り後、5年保有しています。

修理を  
依頼されるとき

■ まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ ご連絡いただきたい内容

|                   |
|-------------------|
| ①品名               |
| ②品番               |
| ③お引き渡し日           |
| ④異常の状態（できるだけ具体的に） |

【持込修理対象商品】

● 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの  
販売店が修理をさせていただきますので、おそれ  
入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる  
場合は、ご要望により修理させていただきます。

● 修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品・お取扱いなどのご相談は

**パナソニック エイジフリー株式会社**

フリーダイヤル



**0120-365887**

●受付時間 9:00～12:00 (土、日、祝日休み)  
13:00～17:00

<http://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、

ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。

なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

**パナソニック エイジフリー株式会社**

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

©Panasonic AGE-FREE Co.,Ltd. 2018